

『Mind Charging』

第130回 発行：入試広報室 発行日：令和2年10月8日

高田純次の名言



僕だって、なぜ自分がちよいと成功しちゃったのかなんて、
わからない。人並み以上の努力をしたかといえば、
そんなことは全くない。ただひとつ、他人よりも少しだけ
『楽しく生きよう』と思っていたかもしれない。

非常にダンディで、『大人の男』といったイメージの高田純次さんですが、『Mr.無責任』というニックネームがつくほど次々にジョークを連発するという見た目とは随分違うキャラクターのタレントさんです。

楽しく生きるということは、“ストレス”が限りなく少ないということだと思います。ということは、自分が楽しいと思ったとしても非難されてしまっただけではストレスになりますから当然すべきではないですね。そのように考えていくことによって『〇×』の選択が正確にできるようになると思います。そういう意味では楽しく生きるということは、思いやりを持つということだと思います。なぜなら仲間が楽しければ自分も楽しくなりますし、そんな仲間が増えれば増えるほど自分一人で楽しむ何倍も楽しいはずだからです。自分の仲間がみんな幸せであればストレスになるはずがありませんし、その状況を高田純次さんは誰よりも幸せに感じたのでしょう。そんな人物だからこそ成功したのだと思います。(編集委員：入試広報室 鈴木)

高田 純次(たかだ じゅんじ、1947年1月21日 -)は、日本のタレント、コメディアン、俳優、会社役員。東京都調布市国領出身。身長175cm。血液型はO型。愛称は純ちゃん、純じい、Mr. 適当、TJ、ミスター無責任、テキトー男。自身の所属事務所であるテイクワン・オフィスの代表取締役も務める。4歳の時、母親が32歳で病没した後、東京ガス勤務の父親とその再婚相手のいる家庭で育つ。調布市立第三中学校、東京都立府中高等学校卒業後、東京ガスや弁護士などを志し、現役で明治大学・青山学院大学・法政大学・中央大学を受けるが全て不合格となる。その後一浪し、東京藝術大学・武蔵野美術大学・多摩美術大学・日本大学芸術学部などの美大系や成城大学を受験するがいずれも不合格となり、東京デザイナー学院グラフィックデザイン科へ進学した。(Wikipedia 参照)